

このたびはリコーエレメックス時計をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書に記載されている機種番号は、時計の裏ぶたに刻印されている6桁の番号のうち、上3桁の表示です。お買い上げの時計の裏ぶたをご覧ください。該当する機種番号欄をお読みください。なお、お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

表示について

●製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や第三者への危害や財産への損害を未然に防止するため、絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
-----------------	--

注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。
-----------------	---

製品仕様

水晶共振周波数	32,768Hz（Hz＝1秒間の振動数）
時間精度	平均月差±20秒以内 常温携帯(+5℃～+35℃) 充電時は室温により精度が若干プラス・マイナスすることがあります。
作動温度範囲	−5℃～+50℃
駆動方式	ステップモーター式
使用電池	二次電池1個
駆動持続時間	フル充電状態から止り:約6ヶ月 2秒運針開始から止り:約2日
付加機能	クイックスタート機能、過充電防止機能、充電警告機能、時刻合わせ警告機能
使用IC	C-MOS-IC 1個

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して時計を駆動させるアナログソーラーエネルギーウォッチです。

- フル充電で、約6ヶ月間動き続けます。
- 時・分・秒の他に、24時、日付け、曜日も針で示します。 ※24時針は時針に連動して動きます。単独には修正できません。
- ※曜日を示す針には、修正機構がありませんので、時刻合わせの際、時・分針を回して合わせることになります。

ご使用になる前に

十分に光を当てて充電してからご使用ください。
この時計には、電気エネルギーを蓄えるために二次電池が使われています。この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていないクリーンな電池です。一度フル充電すると約6ヶ月間は充電しなくても時計は動き続けます。

＜ソーラーエネルギーウォッチの上手な使い方＞
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを心がけてください。この時計はどんなに充電しても過充電の心配はありません。(過充電防止機能付き)
毎日の充電を心がけてご使用されることをおすすめいたします。

時刻合わせ・カレンダー合わせ方(りゅうず操作)

通常位置	●曜日・時刻の合わせ方
日付修正	●曜日合わせ
曜日・時刻修正	※曜日を示す曜針には修正機構がありませんので、時刻合わせの際、時・分針を回して曜日を合わせることからはじめます。①秒針が12時位置(0秒)に来たときにりゅうずを2段目まで引き出します。時計が止まります。②りゅうずを回し、時・分針を進めていき、午前0時を通過すると、曜針が動き始めます。曜針が次の曜日を指し示すまでさらに時・分針を進めてください。 ※りゅうずの回転は静かに行ってください。
24時針	●時刻合わせ
曜針(曜日)	③曜日を合わせたら、時刻合わせをします。④合わせた時刻の時報を待ち、時報と同時にりゅうずを押し込んでください。 ※午前午後を間違えないように、合わせてください。(日付・曜日は24時間に1度変わるように設計されています) ※正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせてください。 ※時刻合わせには、電話の時報サービスTEL117が便利です。
日針(日付)	●日付の合わせ方
秒針	時刻合わせ後、日付けを合わせ直すとき、小の月(2・4・6・9・11月の5つ)の翌月1日に、日付を修正するときに行います。

- ①りゅうずを1段目に引き出してください。
- ②りゅうずを左(下の方向)へ回して日付けを合わせてください。
- ③合わせ終わったら、りゅうずを押し込んでください。 ※日針の動きを確認するように静かにりゅうずを回してください。 ※日付合わせができたはりゅうずは必ず通常位置にきちんと戻しておいてください。

※時刻が午後9時～午前4時頃を示している間は、カレンダー修正を行わないでください。この間にカレンダー修正を行うと、カレンダーが正しく切り替わらないことがあります。 ※日付は午前0時頃に切り替わります。 ※曜日は、日付が切り替わった後、午前4時30分頃までに切り替わります。 ※小の月(2・4・6・9・11月の5つ)の翌月1日に、日付を修正する必要があります。

安全上のご注意(安全に正しくお使いいただくために)

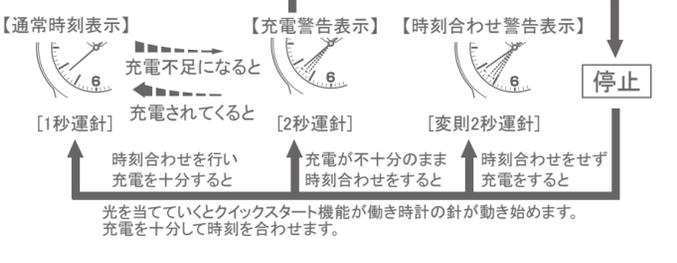
警告	●乳幼児の手の届くところに時計本体や部品を置かないでください。部品を乳幼児が飲み込んでしまう恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
-----------------	--

警告	●次のような場合ケガをするおそれがありますので、ご使用を中止してください。 <ul style="list-style-type: none">○時計本体やバンドが腐食・変形等により鋭利になった場合 ○バンドのピンが飛び出した場合 ※ケガをするおそれがあります。ただちに買い上げ店・弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室にご相談ください。
-----------------	--

注意	●アレルギーやかぶれを起した場合は、ただちに時計の使用を中止し、皮膚科などの専門医に相談してください。
注意	●その他のご注意 <ul style="list-style-type: none">○乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。ケガやアレルギーを引き起こすおそれがあります。 ○商品の分解・改造はしないでください。

ソーラーエネルギーウォッチ特有の機能について

この時計は、充電不足になると以下のような警告機能が働いて表示が切り替わります。充電不足を更に続けると



- 充電警告機能
秒針が2秒運針して充電不足を知らせます。この時も時計は正確に動いていますが、2秒運針を始めてから約2日経過すると時計は停止してしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。
- クイックスタート機能
充電が全くされていないと時計は停止してしまいます。光を当てると、すぐに時計の針が動き始めます。(モデルや光の明るさによって、針が動き出すまでの時間は異なります。)但し、この時に光をさえぎると充電が十分でないため、時計は再び停止してしまいますので注意してください。
- 過充電防止機能
二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きますので安心して充電ができます。
- 時刻合わせ警告機能
秒針が変則的に2秒運針している時は、1度止まり時刻表示が正しくない事を知らせていますので、十分に充電して正しく針を合わせ直すことが必要です。

※時刻合わせ操作をしないと充電が完了しても変則2秒運針は止まりません。	変則2秒運針
時計が止まって充電をした後には、必ず時刻合わせをしてください。時刻合わせをしない場合は、時刻合わせするまで変則2秒運針が止まりません。時刻合わせを行うと変則2秒運針は止まります。	2秒
	1秒

ソーラーエネルギーウォッチ充電時間の目安

時計のモデル(文字板色など)によって充電時間が異なります。あくまで目安としてご利用ください。

照度	光源	1日分の充電時間	止まってから1秒運針までの充電時間	フル充電までの充電時間
500Lux	室内照明	約2時間	約56時間52分	約370時間
1000Lux	蛍光灯の下60cm～70cm	約57分	約27時間24分	約180時間
3000Lux	蛍光灯の下20cm	約19分	約8時間	約57時間10分
1万Lux	太陽光(曇天)	約6分	約2時間23分	約18時間40分
10万Lux	太陽光(夏の日直射日光)	約2分	約34分	約11時間46分

※充電時間は連続照射時間でです。

1日分の充電時間…… 時計が1秒運針で1日動かすのに必要な充電時間
フル充電時間……………時計が止まっている状態から最大に充電されるまでの時間

ソーラーエネルギーウォッチ取り扱い上の注意

〈時計は常に充電を心掛けてお使いください〉
・日常長袖などを着用しているとき時計が隠れて光に当たらないため充電不足になりやすいのでご注意ください。
・時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。
●充電上の注意

注意	・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温下(約60℃以上)での充電は避けてください。例)白熱灯、ハロゲンランプなど高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。 <p>・光の弱い場所でのフル充電は難しいのでご注意ください。</p> ・白熱灯などで充電する時は、必ず50cm以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。
-----------------	--

二次電池の取り扱いについて

この時計に使われている二次電池は充電することで、一般電池のような定期的な電池交換の必要がありません。ただし、長年の充電と放電を繰り返すことにより性能が劣化して、充電しても駆動持続時間が短くなることがあります。場合によっては電池交換が必要となりますのでお買い上げ店、弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室にご相談ください。

警告	・やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため幼児の手の届かない所に保管してください。 <ul style="list-style-type: none">・二次電池を万が一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談して治療を受けてください。 この時計に使われている二次電池以外の電池は絶対に使用しないでください。誤って水銀電池など他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険がありますので、絶対におやめください。
-----------------	---

注意	・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。 <ul style="list-style-type: none">・二次電池を他社の充電時計または一般の時計には使用しないでください。
-----------------	---

時計の取り扱い上のご注意

- 防水性の使用区分
時計の裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下記を参照してください。

区分	ケースの裏ぶたの表示	お取扱方法	
日常生活用防水	WATER RESISTANT(W.R.)の表示がある	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。	
日常生活用強化防水	5気圧防水	WATER RESISTANT(W.R.)5BARの表示がある	水泳などのスポーツに使用できます。
	10・20気圧防水	WATER RESISTANT(W.R.)10・20BARの表示がある	空気ポンプを使用しないスキндаイビングに使用できます。

- 防水性能について

警告	※日常生活用防水は洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。 ※日常生活用強化防水(5気圧防水)時計は、水泳などには使用できますが、素もぐり(スキューバダイビング)などには使用できません。 ※日常生活用強化防水(10・20気圧防水)時計は、素もぐりには使用できますが、スキューバダイビング・ヘリウムガスを使う飽和潜水には絶対に使用しないでください。使用した場合、生命に関わる重大な事故に繋がるおそれがあります。
-----------------	---

注意	※りゅうずはきちんと押し込んで、ご使用ください。 ※時計本体に水や汗、汚れが付着したままにしておくのはお止めください。防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化や、ステンレスが腐食することにより、防水不良になるおそれがあります。 ※日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した後は、真水で洗い、よく水をふきとってください。 ※水中または水滴がついた状態でのりゅうず操作はしないでください。時計内部に水分が入りもりの発生となることがあります。 ※入浴やサウナの際はご使用はお止めください。蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めてしまう場合があります。 ※時計の内部にも少量の湿気がありますので、外気が時計内部の温度より低い場合にはガラス面がくもる場合があります。くもりが長時間消えない場合には、お買い上げ店・弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室にご相談ください。 ※水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも水が入るおそれがあるため、直接蛇口から水をかけないでください。
-----------------	--

- ネジロックりゅうずの取り扱いについて
一部の製品にねじ込み式のりゅうずが使われています。操作時はりゅうずを左(下の方向)に回してください。ネジがゆるんでりゅうず操作ができるようになります。りゅうず操作が終わったら、指でりゅうずをケースに押しつけながら右(上の方向)に止まるところまでしっかりねじ込んでください。

- 温度について
この時計は常温(+5℃～+35℃)で腕につけている時により安定した精度が得られるよう調節してあります。

警告	直射日光の当たるところや、高温になるところへ、長時間置かないでください。
警告	寒冷地や、極端に温度の低いところでは、腕からははずして長時間置かないでください。

※多少の進み遅れが生じることがありますが、常温に戻ればもとの精度で動きます。万一反らない場合は、弊社サービスセンターまでお問合せ下さい。
※気温-5℃以下、+50℃以上の環境下で長時間放置しますと、止まりの原因になりますので、ご注意ください。

- 磁気について

警告	テレビ・ステレオ・電話など、一般家庭用電気製品程度の磁気による影響はありません。(スピーカー部分を除く)
警告	磁石には近づけないでください。

※磁石つき健康器具、冷蔵庫のマグネットドア、電気溶接機、電動マージャン台など強い磁界が発生する器具には近づけないでください。

※強い磁気の影響を受けると、一時的に停止して遅れが発生する場合・動かなくなる場合または一時的に早く進む場合があります。磁気から遠ざければもとの精度に戻ります。
あらためて正しい時刻にセットし直してご使用下さい。万一反らない場合は、弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室までお問合せ下さい。
※一般家電程度の磁気の影響は受けにくくなっておりますが、製品によっては強い磁界を発生させている場合もあります。なるべく離してお使いいただくことをお勧めいたします。
※時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例
携帯電話(スピーカー部)、バック(磁石の止め金)、交流電気かみそり、携帯ラジオ(スピーカー部)、電磁調理器など。

時計の取り扱い上のご注意(つづき)

- 化学薬品・有機ガスについて

警告	水銀(体温計を破損した場合など)・化学薬品・ガス・各種溶剤(シンナー・ベンジン等)などにふれると、ケース・バンド・文字板などが変色する場合がありますのでご注意ください。
-----------------	--

- 振動について
オートバイ、チェーンソー、削岩機などの強い振動が加えられた場合に、一時的に遅れることがあります。

- ショックについて

警告	ゴルフやキャッチボールなど、軽スポーツによる影響はありません。
-----------------	---------------------------------

※ただし、固い箇所へ落としたり強くぶつけるなど激しいショックを与えないでください。

長くご愛用いただくために

- 点検のおすすめ

2～3年に1度の点検をおすすめします。保油状態・汗や水分の侵入の有無などを、お買い上げ店またはリコーエレメックス時計取扱店に点検をご依頼ください。点検の結果によっては、修理を必要とする場合があります。
※その際はパッキンやバネ棒の交換をご依頼ください。
※部品交換のときは「純正部品」とご指定ください。(一般のお客様への部品販売は行っておりません。)

- 携帯時の注意

注意	※乳幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故の可能性があります。あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。 ※激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故の可能性がります。あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。 ※サウナなど時計が高温になる場所では、火傷のおそれがあります。絶対に使用しないでください。
-----------------	---

- ケースのお取り扱い

注意	ケースは肌着類と同様に直接肌にはつけていますので、汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。汚れや水分はやわらかい吸湿性のよい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。 ※万が一かぶれたときはただちに医師にご相談ください。
-----------------	--

- 金属バンドのお取り扱い

注意	汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。柔らかい歯ブラシ等を使い、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いしてください。 ※万が一かぶれたときはただちに医師にご相談ください。 ※バンドの中留めの構造により、着脱の際に爪を傷つけるおそれがあります。着脱は注意して行ってください。
-----------------	---

- 皮革バンドのお取り扱い

注意	水分・汗・汚れなどが大敵です。汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。やわらかい吸湿性のよい布で表面をふき、時計をはずした後は風通しのよいところにおいてください。 ※万が一かぶれたときはただちに医師にご相談ください。
-----------------	---

- バンドは指が一本入る程度の余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
- りゅうずは汚れやゴミで動かなくなることがありますので、状況に応じ清掃して回転させてください。

金属バンドの調整について

お買い求めの際、金属バンドの調整はお買い上げ店・弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室にて承っておりますが、その他のお店ではお取り扱いいただけない場合があります。

保証とアフターサービスについて

- 保証について
保証書記載のお買い上げ日より1年間の保証期間内に、取扱説明書にそった正常なご使用状態で、万一不具合が生じた場合には、保証規定に従い、無償で修理・調整いたします。
- 修理可能期間について
通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、修理用品の保有期間中は有償修理が可能です。
- 修理用品の保有期間について
この時計の修理用品の保有期間は、通常の場合、製造終了後7年を基準にしています。取扱説明書にそった正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理できます。修理用品とは、製品の性能を維持するために不可欠な部品で、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品は含みません。これらの部品は代替品を使用させていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ご贈答・ご転居の場合
ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での保証が受けられない場合は、弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室へお問い合わせください。
- その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がありましたら、弊社時計サービスセンターまたはお客様相談室へお問い合わせください。

☎	0120-50-8020 受付時間:9:00～17:00(土、日、祝日及び弊社の休日を除きます。)
●	サービスセンター所在地
●	リコーエレメックスエーティー株式会社時計サービスセンター 〒509-7205 岐阜県恵那市長島町中野1218番地の2(F置場) ☎ 0573-25-8340 FAX 0573-25-8319
●	サービス取り扱い所在地 東京事務所 〒141-8637 東京都品川区西五反田二丁目12番19号(五反田NNビル) ☎ 03-3495-1572